



# 猫新聞

Go! Cats は浜松市を中心に、飼い猫・野良猫の不妊手術推進、猫の譲渡会開催などの活動をしています

郵便振込口座：  
00830-2-204941 Go!Cats  
ホームページ：  
<http://go-cats.main.jp/index.html>

**Go!Cats**

## 猫の不妊手術助成キャンペーン実施中！！

辛い季節の幕開けです——今年もまたゴールデンウィークが終わったとたん相談の電話が相次ぎました

- 8日 勤め先の会社の倉庫でノラ猫が子供を産んでしまった。社長は山に捨てに行くと言っている…
- 10日 ゴミ置き場に置かれたダンボールの中に生まれたばかりのような小さな猫が 5 匹入っている…エサやりをしている猫の中にお腹の大きな猫がいる…
- 12日 誰かが家の庭に子猫を放り込んでいった…  
近所の人からノラ猫の子を保健所に連れて行くというので引き取ったが自分は飼えない…
- 13日 ケガをした猫が道端にうずくまっている…  
近所に居ついたネコが車にはねられて死んでしまい、目が開いたばかりの子猫が 4 匹残された…
- 14日 子供が猫を拾ってきたがペット不可のアパートなので飼えない…  
マンションの庭で子猫の鳴き声がある… などなど



捨てられたり弱ったりしている猫を見つけ、知らん顔のできない優しい方たちが困り果てて電話をしてこられるのですから、できるだけ協力はしたいのです。でも、実際には赤ちゃん猫の育て方や里親探しの方法をアドバイスしたり、Go! Cats が開く「猫の譲渡会」を案内するくらいのことしかできません。「子猫の目の前にいるあなたが助けるための行動を起こして下さいますか?」「あなたは子猫のために何をしてやれますか?」「里親さんが見つかるまで一時的になら保護ができますか?」「里親探しはお手伝いします」「保護に必要なケージやトイレはお貸しします」「Go! Cats は収容施設を持たないので引き取りや預かりができないのです」「母ネコの不妊手術をしませんか? 助成金をお出ししますからメスでも6000円ぐらいで手術ができますよ。手術をしないとどんどん増えてしまいます」などなど。毎年繰り返してきた話を今年もまた繰り返すしかありませんでした。

それでも、今年は「自分で何とかやってみます」と言ってくださった方がとても多く、その後「里親さんが見つかりました」、「家で飼うことにしました」というような報告が続きました。嬉しいことでした。

こういう方に出会うことのできたほんの少しの猫は命を救われましたが、日本では毎年 20 万匹以上の猫が行政の施設で殺されています。殺処分される猫の約8割は子猫で、その殆どは飼い主のいない猫の子供だそうです。道端や草むらで人に知られることもなく命を落とす子猫、行政の施設で殺される子猫を減らす方法は、飼い主がいない猫の(もちろん飼い猫も)不妊手術をすすめることしかありません。不幸な命の誕生を防ぐことしかありません。それが多くの地域で起きている「猫問題」の解決にもつながります。Go! Cats の助成金を是非活用してください。

### 猫の不妊手術助成キャンペーン

公園や庭先でエサを与えているネコたち、近所に住みついたネコたち、避妊・去勢手術は済んでいますか？  
餓死したり、保健所に持ち込まれ殺処分されるような不幸な仔猫を産ませないために、またご近所に迷惑をかけないために、是非不妊手術を受けさせて下さい。Go!Cats では、飼い主がいない猫の不妊手術に助成金をお出しします。  
また、協力して下さる病院もご紹介し、捕獲の方法をアドバイスできるスタッフもおります。  
適用条件がありますので、まずは電話でご相談ください。



## 「愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律」(ペットフード安全法)が6月1日施行

この法律により、ペットの健康に悪影響を及ぼすペットフードの製造、輸入又は販売は禁止され、消費者に対して適切かつ十分な情報を提供するために製造業者名や賞味期限などの表示が義務付けられました。また、国は国内に流通するペットフードを監視し、問題が起きた時はその廃棄、回収を事業者に対して命令することができるようになりました。

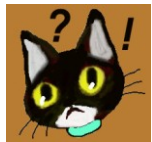
2007年にアメリカで、有害物質のメラミンが混入した中国製原料を使用したペットフードが原因でたくさんの犬や猫が死亡する事件が起きました。これを機に日本でもペットフードの安全性に対する関心が高まり法制化が進められたペットフード安全法――不備な点も多いように思いますがそれでも大きな前進です。でも、法律ができたからと言ってペットの健康が守れるわけではありません。私たち飼い主が犬や猫の生態を理解し適切なフードを与えなければならないのは言うまでもありません。

環境省ではフードの選び方や与え方、日頃の健康管理についてなどを紹介した

「飼い主のためのペットフード・ガイドライン～犬・猫の健康を守るために～」

というパンフレットを作成しています。環境省のホームページからダウンロードできます

[http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2\\_data/pamph/petfood\\_guide.html](http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/petfood_guide.html)



## キヤットQ&A

Q：室内飼いしていた猫が物音に驚いて外に飛び出てしまいました。もう4日目ですが帰ってきません。どうやって探したら良いのでしょうか？

A：何かの拍子に家を飛び出てしまった猫は、恐怖と不安でパニック状態になっていますから、飼い主の姿を見たり声を聞いたりしても駆け寄ってくるわけではありません。でも、家の近くの物陰や植え込みなどに潜んでいる可能性が高いですから、まずは近場から探しましょう。探して歩く時に、匂いの付いたトイレの砂を少しずつ撒いたり、名前を呼び、声を聞かせるなどして、猫をその場に引きつけて遠くに移動させないことが大事です。そんな状態のとき猫は1週間ぐらい飲まず食わずで過ごしてしまいがちですが、いよいよお腹がすけば動き出す可能性が出てきます。反応がなくてもあきらめず根気良く探してください。同時に写真入りのチラシを作り、ご近所に配ったり、スーパーや動物病院などに張り出したりして情報を集めましょう。保健所や交番、そして万一の交通事故も考えて市の清掃課などに届けを出しておきます。もし探している最中に猫を見つけても、近づこうとすると逃げてしまう場合は深追いをしないこと。好きなフードを近くに置いたりしながら時間をかけて引き寄せてください。猫が戻ったら、念のため動物病院で健康状態を診てもらいましょう。ノミとりもお忘れなく。ご心配だと思いますが、2週間後や1ヶ月後に戻ったというケースもありますからあきらめないでくださいね。

## 子猫の首輪にご用心！！

成長期の猫に首輪をつけるときはゴムなど伸縮性のある材料のもの、一部がゴムになっているもの、どこかに引っかかったら外れるタイプのものなどを選びましょう。万一家を飛び出して戻れなくなり外で暮らすようになってしまったら、成長の段階で革製や布製の硬い首輪は首を締め付け肉に食い込んで命をも奪いかねない“凶器”となります。



くれぐれもご注意ください。

首輪には連絡先を書き込みましょう。

「みんな幸せになってほしい！」と願って開く

## 「仔猫・若猫譲る会」

- 第1日曜日： ペット愛ランド早出町店2F  
(早出町 10:30～15:00)  
(7～9月は会場を変更します)
- 第2土曜日： 熊平動物病院  
(半田山 12:30～15:30)
- 第3日曜日： ペット愛ランド志都呂店2F  
(志都呂町 10:30～15:00)
- 第4日曜日： 西山会館 (西山町 13:00～16:00)

毎月第4土曜日には、遠鉄百貨店正面玄関前にて「小さな命について考えるパネル展」を行っています。是非お出かけ下さい。

※譲る会もパネル展も、場所や日時を変更することがあります。